

第10回日本プロオーケストラファンクラブ協議会総会 名古屋大会

第10回JOFC総会 名古屋大会 2016

主 催 名フィル・ファンクラブ
日 時 平成28年11月19日(土) 13時～15時
場 所 三井住友銀行 SMBCパーク栄

第10回JOFC総会 名古屋大会 2016スケジュール
11月19日(土)

時間	スケジュール	場所
13:00～15:00	第10回JOFC総会	SMBCパーク栄 会議室
∫	移 動	
16:00～18:00	第440回定期演奏会	愛知県芸術劇場コンサートホール
	<出演> 指揮 : 小泉和裕 ピアノ : ゲルハルト・オピッツ 演奏 : 名古屋フィルハーモニー交響楽団 <曲目> ・ブラームス：ピアノ協奏曲第1番 ニ短調 作品15 ・バルトーク：管弦楽のための協奏曲 Sz.116	
∫	移 動	
18:30～20:00	懇親会	SMBCパーク栄 1階ロビー
20:00～21:00	二次会	



第10回JOFC総会名古屋大会出席者名簿

NO.	ファンクラブ名	所属・役職	氏名	総会	演奏会	懇親会	二次会
1	札幌くらぶ 17名	会員	鈴木 重統	X	○	○	X
2		副会長	鈴木 美保	○	○	○	○
3		副会長兼事務局長/JOFC幹事長	西川 吉武	○	○	○	○
4		運営スタッフ会報担当	井上 明子	○	○	○	○
5		事務局次長	定政みち子	○	○	○	○
6		会報担当チーフ	中居志津子	○	○	○	○
7		事務局次長	今井 康夫	○	○	○	○
8		事務局次長	上野 文博	○	○	○	○
9		運営スタッフHHP担当	有田 宏	○	○	○	○
10		運営スタッフJOFC担当	村岡 範男	○	○	○	○
11		会計担当	武田 律子	○	○	○	○
12		運営スタッフ	塚田 聡	○	○	○	○
13		事務局次長	佐々木 保	○	○	○	○
14		札幌くらぶ運営スタッフ/外国留学生招待担当	米森 宏子	○	○	○	○
15		札幌くらぶ会員	及川 恵	○	○	○	○
16		札幌くらぶ会員	大井 輝男	○	○	○	○
17		札幌くらぶ会員 (横浜在住会員)	辻 ユキコ	X	○	○	○
1	山響ファンクラブ 6名	会員	黒木 亮	○	○	○	○
2		会員	黒木 香乃	○	○	○	○
3		顧問	加藤 聡	○	○	○	○
4		幹事	佐藤 彰	○	○	○	○
5		会員	栄浪 章文	○	○	○	○
1	群響ファンズ 10名	会長	小野 善平	○	○	○	○
2		事務局長	石守 晃	○	○	○	○
3		会員	中島 俊雄	○	○	○	○
4		会員	中島千恵美	○	○	○	○
5		会員	梅澤 孝志	○	○	○	○
6		会員	鹿島 敬子	○	○	○	○
7		会員	高橋由紀子	○	○	○	○
8		会員	中山さち子	○	○	○	○
9		会員	田中美貴子	○	○	○	○
10		会員	里吉名知夫	○	○	○	○
1	仙台フィルハーモニークラブ (SPC) 2名	会長	長島 榮一	○	○	○	○
2		事務局長	高橋 望	○	○	○	X
1	石川県立音楽堂楽友会 8名	代表幹事	竹田 浩	○	○	○	○
2		副代表幹事	河内 芳人	○	○	○	○
3		幹事	黒瀬 千鶴	○	○	○	○
4		幹事	能登 浩代	○	○	○	○
5		幹事 (事務局)	中田 清栄	○	○	○	○
6		幹事 (事務局)	棚池 康信	○	○	○	○
7		会員	紋田 稔	○	○	○	○
8		会員	丹羽まり子	○	○	○	○
9	石川県音楽文化振興事業団	事務局長	川西 豊博	○	○	○	x
1	広島フレンズ 4名	代表	細工 実	○	○	○	○
2		JOFC担当	佐藤 幸一	○	○	○	○
3		再建メンバースタッフ	鯨井 敬子	○	○	○	○
4		再建メンバースタッフ	花平 勝全	○	○	○	○
1	NPO法人オーケストラ創造(熊本)	理事長	坂本 一生	○	○	○	○
1	名フィル・ファンクラブ 6名	代表幹事	石井 慎一	○	○	○	○
2		代表幹事	山田 博子	○	○	○	○
3		幹事	山内満沙代	○	○	○	○
4		幹事	山田ちひろ	○	○	○	○
5		会員	森戸 健	X	○	○	○
6		会員	玉井 耕二	X	○	○	○
			合計	50	54	54	51

式次第

総合司会：山田博子

1. 開会のご挨拶
2. 歓迎のご挨拶 石井(名フィル・ファンクラブ代表幹事)
3. 人事案件 西川幹事長
4. グループ討論

将来ある若年層の人（小中高大学生など）に
クラシック音楽に興味を持ってもらうために
・行っている活動事例の横展開
・どんな活動が考えられるか？
5. グループ発表 各グループ
6. 次年度の開催場所 西川幹事長
7. 閉会のご挨拶 石井(名フィル・ファンクラブ代表幹事)
8. 写真撮影

第10回JOFC総会名古屋大会グループ討議名簿

グループ	No.	ファンクラブ名	所属・役職	氏名(略敬称)
A	1	札幌くらぶ	副会長	西川 吉武
	2		運営スタッフ会報担当	井上 明子
	3		運営スタッフHP担当	有田 宏
	4		運営スタッフ	塚田 聡
	5		会員	及川 恵
	6	山響ファンクラブ	幹事	佐藤 彰
	7		会員	黒木 亮
	8	群響ファンズ	会員	中島 俊雄
	9		会員	梅澤 孝志
	10	石川県立音楽堂楽友会	代表幹事	竹田 浩
	11		幹事	能登 浩代
	12	広響フレンズ	再建メンバースタッフ	花平 勝全
	13	名フィル・ファンクラブ	代表幹事	山田 博子
B	1	札幌くらぶ	事務局次長	今井 康夫
	2		事務局次長	佐々木 保
	3		運営スタッフ/外国留学生招待担当	米森 宏子
	4	山響ファンクラブ	顧問	加藤 聡
	5		会員	黒木 香乃
	6	群響ファンズ	事務局長	石守 晃
	7		会員	高橋 由紀子
	8		会員	田中 美貴子
	9	仙台フィルハーモニークラブ		高橋 望
	10	石川県立音楽堂楽友会	副代表幹事	河内 芳人
	11		会員	紋田 稔
	12	広響フレンズ	代表	細工 実
	13	名フィル・ファンクラブ	代表幹事	石井 慎一
C	1	札幌くらぶ	副会長	鈴木 美保
	2		会報担当チーフ	中居志津子
	3		運営スタッフJOFC担当	村岡 範男
	4		会員	大井 輝男
	5	山響ファンクラブ	会員	栄浪 章文
	6	群響ファンズ	会長	小野 善平
	7		会員	中島 千恵美
	8		会員	鹿島 敬子
	9	石川県立音楽堂楽友会	幹事	黒瀬 千鶴
	10		幹事(事務局)	棚池 康信
	11	広響フレンズ	JOFC担当	佐藤 幸一
	12	名フィル・ファンクラブ	幹事	山内 満沙代
D	1	札幌くらぶ	事務局次長	上野 文博
	2		事務局次長	定政みち子
	3		会計担当	武田 律子
	4	群響ファンズ	会員	中山 さち子
	5		会員	里吉 名知夫
	6	仙台フィルハーモニークラブ		長島 栄一
	7	石川県立音楽堂楽友会	幹事(事務局)	中田 清栄
	8		会員	丹羽 まり子
	9	石川県音楽文化振興事業団	事務局長	川西 豊博
	10	広響フレンズ	再建メンバースタッフ	鯨井 敬子
	11	NPO法人オケストリオ創造(熊本)	理事長	坂本 一生
	12	名フィル・ファンクラブ	幹事	山田 ちひろ

■会員数と動向

所属会員数	385名	※現時点
前年度増減	15名減	※入会者 約5名 ※退会者 約20名
増減の要因	高齢化によるもの、会費未納	
年会費	3,000円	(うち500円は楽譜支援金)
活動会員比率	10%	※年1度以上イベント・ボランティア等参加・寄稿などされる方
世代構成・地域	50代～70代を中心、札幌市内が90%	

■運営について

スタッフ数	33名	運営会議の頻度(年12回)
予算規模	331万円	運営情報の公開(有)・無 方法・・・会報、HP、その他)
スポンサーシップ	一般財団法人札幌市職員互助会(札幌市内中学生札幌定期演奏会招待事業費130万円)	

■実施事業

	状況	頻度	具体的内容等
楽団員との交流会・パーティー等	実施中	年2回	交流会及びXmasパーティー
会員同士の茶話会・懇談会等	検討中		
セミナー・演奏会等	実施中	年4回	札幌くらぶサロン(ミニトーク、ミニコンサート、交流会など)
練習・ゲネプロ見学会	実施中	年2回	札幌交響楽団実施の見学会に便乗
演奏会鑑賞旅行等	実施中	年1回	札幌交響楽団東京公演鑑賞ツアー
会報発行	実施中	年4回	※カラー/モノクロ 発行部数700部 年_4回 約_8頁
楽団グッズ等販売	状況	なし	
若年層を対象とした活動(注1)	実施中	年10回	札幌市内中学生札幌定期演奏会招待(主に吹奏楽部員)
〃	実施中	年1、2回	留学生札幌名曲シリーズ等札幌演奏会招待
その他			

■会員特典

	状況	頻度	具体的内容等
楽団チケット割引等	実施中	常時	定期演奏会、名曲シリーズチケット10%割引
CD、グッズ等提供	実施中	常時	ヤマハ店内のみでCD、楽器等5%割引
飲食等	実施中	常時	キタラレストラン、ミニバー・オールドクラシック、ダイニング・イル・ネージュなど

■楽団支援事業

	状況	頻度	具体的内容等
寄贈	実施中	年1回	楽譜支援金贈呈(50万円程度)、パトロナージュ会員1口(10万円)
ボランティア	状況	なし	
演奏会発行物	状況	なし	
その他			

★注1:若年層とは小学生未満、及び、小中高大学生などをさします。

本年度の議題・メインテーマになります。

■会員数と動向

所属会員数	85名	※現時点
前年度増減	0名	※入会者 約8名 ※退会者 約8名
増減の要因		
年会費	3000円	
活動会員比率	50%	※年1度以上 イベント・ボランティア等参加・寄稿などされる方
世代構成・地域	平均年齢は推定60歳。地域は市内の会員が76%、 県内他市町村14%、県外10%	

■運営について

スタッフ数	10名	運営会議の頻度(年20回)
予算規模	40万円	運営情報の公開(有・無) 方法...
スポンサーシップ	毎月発行するファンクラブレターへの広告を頂く会社が5社。	

■実施事業

	状況	頻度	具体的内容等
楽団員との交流会・パーティー等	実施中	年1回	毎年2~3月に楽員の歓送迎会を兼ねて行っている。
会員同士の茶話会・懇談会等	実施中	随時	9月から定期会場が変わったので定期終演後の懇親会を毎月やる予定。
セミナー・演奏会等	実施中		年1回だが、定着してきて好評を博している。
練習・ゲネプロ見学会			
演奏会鑑賞旅行等	実施中		今年4月、仙台フィル東京公演の応援鑑賞を行った。
会報発行	実施中	年2回 9回	カラー12頁500部年2回発行 ファンクラブレター:カラー2頁1500部年9回発行
楽団グッズ等販売	検討中		
若年層を対象とした活動(注1)			
その他	実施中	年3回	SPCシートを年3回実施 仙フィル未経験者を抽選で3ペア招待。

■会員特典

	状況	頻度	具体的内容等
楽団チケット割引等	実施中		10%割引の特典があるが、殆んど利用されていない。
CD,グッズ等提供	実施中		10%割引の特典があるが、殆んど利用されていない。
その他			

■楽団支援事業

	状況	頻度	具体的内容等
寄贈	実施中		今年4月に楽団定期300回記念に盛り花を贈呈
ボランティア			楽団からの要請があれば対応
演奏会発行物			
その他			

★注1:若年層とは小学生未満、及び、小中高大学生などをさします。

本年度の議題・メインテーマになります。

■会員数と動向

所属会員数	86名	※現時点
前年度増減	-1名	※入会者 約9名 ※退会者 約10名
増減の要因		
年会費	2000円	
活動会員比率	不詳%	※年1度以上イベント・ボランティア等参加・寄稿などされる方
世代構成・地域	世代構成は資料なし。居住場所は、7割が山形県内。	

■運営について

スタッフ数	5名	運営会議の頻度(年 0回) Eメール・ホワイエでの対面に対応
予算規模	60万円	運営情報の公開(有・ 無 方法…)
スポンサーシップ	なし	

■実施事業

	状況	頻度	具体的内容等
楽団員との交流会・パーティー等	実施中		バーベキュー会(H27.5月)、リハーサル見学&食事会(H27.12月)
会員同士の茶話会・懇談会等			
セミナー・演奏会等			
練習・ゲネプロ見学会			(H28年度以降、活動項目から削除)
演奏会鑑賞旅行等			
会報発行	実施中		※ カラー /モノクロ 発行部数_400部 年1回 約8頁
楽団グッズ等販売			
若年層を対象とした活動(注1)			
その他			

■会員特典

	状況	頻度	具体的内容等
楽団チケット割引等	実施中		指定席会員の団体割引(30口以上 一口 21千円→17千円)
CD,グッズ等提供			
その他			

■楽団支援事業

	状況	頻度	具体的内容等
寄贈	検討中		H28年度以降、具体化
ボランティア	実施中		定期演奏会等における楽団事務局の運営補助(チラシのはさみ込等)
演奏会発行物			

★注1:若年層とは小学生未満、及び、小中高大学生などをさします。

本年度の議題・メインテーマになります。

■会員数と動向

所属会員数	200 名	※現時点
前年度増減	0 名	※入会者 約 8名 ※退会者 約8名
増減の要因	退会: 薄情, 不況 入会: 義理と人情	
年会費	2,000 円	
活動会員比率	20 %	※年 1 度以上 イベント・ボランティア等参加・寄稿などされる方
世代構成・地域	世代交代: 満遍なく	地域: 主として高崎、前橋

■運営について

スタッフ数	10 名	運営会議の頻度(年 12 回)
予算規模	32 万円	運営情報の公開(有・無 方法・・・ 広報紙「翔(はばた)け群響」にて公開
スポンサーシップ		

■実施事業

	状況	頻度	具体的内容等
楽団員との交流会・パーティー等	実施中	年3回	ケーキとドリンクを提供。楽団員によるアンサンブル演奏と歓談。
会員同士の茶話会・懇談会等			
セミナー・演奏会等			
練習・ゲネプロ見学会			
演奏会鑑賞旅行等	実施中	年1回	観光バスをチャーターし、東京公演を鑑賞。
会報発行			モノクロ 発行部数300 年3回 4 ページ
楽団グッズ等販売			
群響ファンズシート			群響ファンズが定期演奏会のチケット(A席)2枚を購入し、応募した高校生等にプレゼント。
若年層を対象とした活動(注1)			
その他			群響合唱団、年度毎のTシャツ作製

■会員特典

	状況	頻度	具体的内容等
楽団チケット割引等			
CD,グッズ等提供			
その他			

■楽団支援事業

	状況	頻度	具体的内容等
寄贈			
ボランティア			
演奏会発行物			
チケット購入	実施中	年10回	ファンズシート(上記)
演奏会後援	実施中	年2回	サマーコンサート、夏休みコンサート

★注1: 若年層とは小学生未満、及び、小中高大学生などをさします。

本年度の議題・メインテーマになります。

■会員数と動向

所属会員数	92 名	※現時点
前年度増減	+5 名	※入会者 約 8名 ※退会者 約 3名 ※数字のみを入力してください。
増減の要因	音楽会会場に募集案内を置いている。また、会員の紹介により入会者あり。 退会理由は引っ越し・病気による	
年会費	2000 円	
活動会員比率	73 %	※年1度以上 イベント・ボランティア等参加・寄稿などされる方
世代構成・地域	60・70代が多数。金沢市在住が中心、一部 富山県	

■運営について

スタッフ数	15 名	運営会議の頻度(年12回)
予算規模	18 万円	運営情報の公開(有・無 方法・・・)
スポンサーシップ	無	

■実施事業

	状況	頻度	具体的内容等
楽団員との交流会・パーティー等		2	新年会、ふだん着ティータイム・コンサート
会員同士の茶話会・懇談会等		12	懇親会、コンサート後の打ち上げ、ボランティア後の反省会
セミナー・演奏会等		7	「春の祭典」セミナー、ロビーコンサート5回、辻家庭園コンサート
練習・ゲネプロ見学会		2	定期公演のリハーサル見学
演奏会鑑賞旅行等		1	軽井沢大賀ホール
会報発行		12	モノクロ 発行部数 180 部 年 12 回 約 2 頁
楽団グッズ等販売			
若年層を対象とした活動(注1)			「クラシックforキッズ」コンサートの支援 伝統芸能ランド支援、ふだん着ティータイムコンサートの支援
その他			資料室の運営・管理、楽団員のリサイクルのチケット販売協力 児童生活支援センター等での団員によるコンサートの企画・運営

■会員特典

	状況	頻度	具体的内容等
楽団チケット割引等			
CD、グッズ等提供			
その他			リハーサル見学

■楽団支援事業

	状況	頻度	具体的内容等
寄贈			
ボランティア		139回	事業団の毎月発行のボランティアスケジュール表により参加
演奏会発行物			

★注1:若年層とは小学生未満、及び、小中高大学生などをさします。

本年度の議題・メインテーマになります。

■会員数と動向

所属会員数	12名	※現時点
前年度増減	0名	※入会者 0 ※退会者 0
増減の要因		

年会費	円	
活動会員比率	%	※年1度以上 イベント・ボランティア等参加・寄稿などされる方
世代構成・地域		

■:現状はファンクラブではなく、有志によるグループなので、その範囲の活動です。

スタッフ数	名	運営会議の頻度(年 回)
予算規模	万円	運営情報の公開(有・無 方法・・・)
スポンサーシップ		

	状況	頻度	具体的内容等
楽団員との交流会・パーティー等		2回	忘年会招待1回、退団者2名 1回
会員同士の茶話会・懇談会等		10回	定期演奏会終了後
セミナー・演奏会等			
練習・ゲネプロ見学会			協会主催で定演年10回分について実施
演奏会鑑賞旅行等			
会報発行			※カラー/モノクロ 発行部数____部 年____回 約____頁
楽団グッズ等販売			
若年層を対象とした活動(注1)			

1、独立したクラブ再建案の提出、提案2件あり。

2、活動会員の病気、負傷、退職後の多忙等により、具体的活動目標の設定には至っていない。

3、一方、団員側にも、協力的団員の死亡や退団が多く、再建のめどをつける時期が近づいている感じがする。

■会員特典

	状況	頻度	具体的内容等
楽団チケット割引等			
CD,グッズ等提供			
その他			

■楽団支援事業

	状況	頻度	具体的内容等
寄贈			
ボランティア		3回	新入団員、退団団員への花束贈呈計人
演奏会発行物			

★注1:若年層とは小学生未満、及び、小中高大学生などをさします。

本年度の議題・メインテーマになります。

■会員数と動向

所属会員数	143 名	※現時点
前年度増減	▼4 名	※入会者 8名 ※退会者 12名
増減の要因		
年会費	3,600 円	
活動会員比率	30 %	* 年1度以上イベント・ボランティア等参加・寄稿等される方
世代構成・地域		

■運営について

スタッフ数	4 名	運営会議の頻度(年3~4回)
予算規模	51 万円	運営情報の公開(有・無 方法・・・)
スポンサーシップ	特になし	

■実施事業

	状況	頻度	具体的内容等
楽団員との交流会・パーティー等	実施中	年1~2回	ファンクラブ主催のミニコンサートを開催時、終了後懇親(交流)会を開催
会員同士の茶話会・懇談会等	検討中	年3~4回	会報誌に楽団員インタビューコーナーがあり、そのための食事会、及びインタビュー
セミナー・演奏会等	実施中	年1~2回	ファンクラブ主催のミニコンサートを開催
練習・ゲネプロ見学会	検討中		
演奏会鑑賞旅行等			
会報発行	実施中	年3~4回	モノクロ 発行部数350部 年3~4回 約6~8頁
楽団グッズ等販売	実施中	1回/年	会員更新時、本年度はヴァイオリンのブローチをプレゼント。
若年層を対象とした活動(注1)	検討中		幼児対象に定期的(月1回程度)にコンサートが出来ないか検討中
名フィル事務局との意見交換			ファンクラブ主催コンサート開催時に出演者依頼と詳細相談 会報誌「フォルテ」に事務局リレー記事依頼時に意見交換

■会員特典

	状況	頻度	具体的内容等
楽団チケット割引等	実施中	演奏会毎	名フィル事務局との連携により、チケットの一般発売前の先行販売、10%offを実施
CD、グッズ等提供	実施中	1回/年	会員更新時、ヴァイオリンのブローチをプレゼント
その他	実施中	3~4回/年	名フィル定期演奏会・特別演奏会の先行予約
	実施中	入会時都度	ファンクラブ入会時に定期演奏会・特別演奏会のA席が50%引きで1枚購入可能
	実施中	1回/年	JOFC総会への参加

■楽団支援事業

	状況	頻度	具体的内容等
寄贈	実施中	1回/年	年会費3600円/人のうち600円を名フィルに寄付
ボランティア	実施中	2回/年	ミニコンサート実施時に音楽大学、楽器修理専門学校等の学生を無料招待
演奏会発行物	実施中	都度	会報誌内に演奏会を感想などを会員に投稿していただくような企画を実施
その他	実施中	年3~4回	会報誌発行時点で、名フィルメンバーによる室内楽演奏会等があればパンフレット同封

★注1: 若年層とは小学生未満、及び、小中高大学生などをさします。

本年度の議題・メインテーマになります。

